

診療科別コース一覧【脳神経外科】

令和7年9月2日

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

脳神経外科	1
脳神経外科 《非常勤》	2

国際医療福祉大学成田病院

脳神経外科	3
-------	---

日本医科大学千葉北総病院

脳神経外科 《非常勤》	4
-------------	---

総合病院国保旭中央病院

脳神経外科	5
-------	---

亀田総合病院

脳神経外科	6
-------	---

診療科別コース(当初作成日: 令和6年4月1日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	脳神経外科 科長・教授 樋口 佳則
問合せ先	堀口健太郎 ken1977hori@yahoo.ne.jp
コースの特長	大学病院ならびに関連病院を中心とした診療科別コース 研修期間内に地域A群施設での研修が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中外科認定医	医師免許取得後10年目
神経内視鏡技術認定医	医師免許取得後8年目
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	医師免許取得後10年目
定位脳手術技術認定医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(脳神経外科)							
		基幹	連携	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	C	A, B	A, B	C	A, B			

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東千葉メディカルセンター 千葉県循環器病センター 公立長生病院 さんむ医療センター 国保直営総合病院君津中央病院	松戸市立総合医療センター 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 総合病院国保旭中央病院 千葉労災病院	千葉大学医学部附属病院 千葉県総合救急災害医療センター 千葉医療センター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉大学スタッフと関連施設の上級医を中心としたサポート体制が充実しています。

各分野のスペシャリストがおり、大学病院、連携施設内での包括的な研修が可能です。

※ 医師免許取得後6~7年目は、千葉大学医学部附属病院での勤務を予定しています。大学院で学術研究を行う場合の7年目以降のスケジュールは、研究テーマの内容により異なります。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	脳神経外科 科長・教授 樋口 佳則
問合せ先	堀口健太郎 ken1977hori@yahoo.ne.jp
コースの特長	大学病院ならびに関連病院を中心とした診療科別コース

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8年目
脳卒中外科認定医	医師免許取得後10年目
神経内視鏡技術認定医	医師免許取得後8年目
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	医師免許取得後10年目
定位脳手術技術認定医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目
状況	臨床研修		専門研修(脳神経外科)								
			基幹	連携	連携	基幹					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C	A、B	A、B	C非* A非、B非	C非* A非、B非	C非* A非、B非	C非* A非、B非	A、B	A、B

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東千葉メディカルセンター 千葉県循環器病センター 公立長生病院 さんむ医療センター 茂原神経科病院 千葉県立佐原病院 国保直営総合病院君津中央病院	松戸市立総合医療センター 千葉県済生会習志野病院 成田赤十字病院 総合病院国保旭中央病院 千葉労災病院	千葉大学医学部附属病院 千葉県総合救急災害医療センター 千葉医療センター

【非常勤勤務について】

(1)複数の医療機関で非常勤勤務を行うことの必要性

- ・大学院で学術研究を行う期間は、常勤での勤務が困難であるため。

(2)地域医療やキャリア形成に対する効果

- ・地域A群では脳神経外科医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。

(3)想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

- ・連携施設である地域A群で専門研修期間中に1年勤務。
- ・地域A群で週1日(8時間程度)の非常勤勤務、並びに地域A群または地域B群で月1日程度(年間14回以上)の日当直を大学院期間に4年間。(常勤換算方法: $0.3 \times 4 = 1.2$ 年、 $0.1 \times 4 = 0.4$ 年)

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉大学スタッフと関連施設の上級医を中心としたサポート体制が充実しています。各分野のスペシャリストがおり、大学病院、連携施設内での包括的な研修が可能です。
 ※ 医師免許取得後6~7年目は、千葉大学医学部附属病院での勤務を予定しています。大学院で学術研究を行う場合の7年目以降のスケジュールは、研究テーマの内容により異なります。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和5年8月29日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	脳神経外科 部長 松野 彰
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	多岐にわたる研修が可能で subspeciality の専門医・指導医の取得が可能。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科学会専門医	医師免許取得後7年目
脳卒中学会専門医	医師免許取得後8年目
脳神経血管内治療学会専門医	医師免許取得後8年目
脊髄学会認定医	医師免許取得後8年目
神経内視鏡学会技術認定医	医師免許取得後8年目
頭痛学会専門医	医師免許取得後8年目
日本がん治療認定医機構がん治療認定医	医師免許取得後10年目
定位脳手術技術認定医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後6～9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(脳神経外科)							
		基幹	連携	連携	基幹				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B	B	B	B*	B*	A*	A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3～4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
県立佐原病院	国際医療福祉大学成田病院 国際医療福祉大学市川病院 名戸ヶ谷病院 新松戸中央総合病院 総合病院国保旭中央病院 おおたかの森病院 聖光ヶ丘病院 成田リハビリテーション病院 五井病院 北総白井病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

本プログラムの臨床・教育での特徴は、脳神経領域のすべてにおいて幅広く豊富な症例が経験できることです。開頭術・脳神経血管内治療・神経外傷・脊椎脊髄疾患・機能的脳外科・小児脳神経疾患など、多岐にわたる研修が可能です。指導医が責任をもって教育にあたり、脳神経外科学会専門医・脳卒中学会専門医・脳神経血管内治療学会専門医・脊髄学会専門医・神経内視鏡学会技術認定医・頭痛学会専門医など、subspeciality の専門医・指導医の取得が可能です。また、研究体制も充実しており、大学院生はそれぞれ研究テーマをもって診療と共に研究を行っており、医学博士の学位取得が可能です。

臨床・教育・研究のいずれにおいても充実した体制の国際医療福祉大学成田病院で一緒に脳神経外科の研修を始めましょう。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和3年9月2日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	日本医科大学千葉北総病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 部長・病院教授 金景成
問合せ先	病院代表 0476-99-1111 脳神経外科部長・病院教授 金景成 kyongson@nms.ac.jp
コースの特長	・脳神経外科の広い分野を網羅し、豊富な救急疾患を扱うため、早期に即戦力となる教育を受けることが可能 ・大学院での学術的研究により博士取得可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
日本脳神経外科 専門医	医師免許取得後 7年目
脳血管内治療 専門医	医師免許取得後 7～9年目
脳卒中 専門医	医師免許取得後 8年目
脳卒中の外科 認定医	医師免許取得後 8年目
神経内視鏡 技術認定医	医師免許取得後 8年目
日本脊髄外科学会 認定医	医師免許取得後 8年目
医学博士	医師免許取得後 7～10年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(脳神経外科)						
			基幹		連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		A*、B*、A非		A*、B*、A非		A*、B*、A非		

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*大学院での学術研究を並行して行うことが可能

【非常勤勤務について】

- ・地域A群で週 1 日(8 時間程度)の非常勤勤務を 4 年間(常勤換算方法: 0.3 年×4=1 年)
- ・地域A群で週 1 日(20 時間程度)の非常勤勤務を 2 年間(常勤換算方法: 0.6 年×2=1 年)

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
塩田記念病院 塩田病院 千葉県循環器病センター	日本医科大学千葉北総病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- ・各分野のエキスパートとともに、脳卒中の急性期治療(開頭および血管内治療)を含め、多くの症例を経験でき、早期に即戦力として活躍できる知識と技術を身につけることを目指します。
- ・希望にそって、基礎研究や臨床研究を行う機会を得ることができ、その延長で学位取得を目指せます。
- ・診療科別コース管理者を中心としたサポート体制が充実しています。
- ・猶予期間を利用し、連携施設(日本医科大学関連施設)や他の国内施設での研修が可能です。
- ・猶予期間を利用することで、留学が可能です。

(注意事項)

- ・実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日: 令和3年3月30日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	総合病院国保旭中央病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	総合病院国保旭中央病院 脳神経外科 主任部長 大屋滋
問合せ先	0479-63-8111 ikyoku@hospital.asahi.chiba.jp
コースの特長	早期から多くの手術経験が可能です。個人に合わせた柔軟なプログラムを組み立てます。身分、待遇が保証されています。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
日本脳神経外科学会専門医	医師免許取得後7年目
日本脳神経血管内治療学会専門医	医師免許取得後8年目
日本脳卒中の外科学会技術認定医	医師免許取得後10年目
日本神経内視鏡学会技術認定医	医師免許取得後8年目
日本小児神経外科学会認定医	医師免許取得後8年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(脳神経外科)						
			基幹	基幹	連携	基幹			
勤務先 病院※	臨床研修病院群		B	B	B	B	B	A	A

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東庄町国民健康保険 東庄病院 香取おみがわ医療センター	総合病院国保旭中央病院 船橋市立医療センター	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

専門研修は少数精鋭であり、一人当たり多くの症例を担当し、臨床の知識、技術を高めていくことができます。月10回程度の脳神経外科救急待機を行い、初診時から診療の中心的役割を担います。患者さんを受け持つのみでなく、手術に加わる、手術をする役割を担います。スタッフは、患者さんの利益を最優先するとともに、教育を一番のミッションと考えており、次世代を担う若い脳神経外科医が、少しでも多くの手術を術者として経験できるように最大限の配慮をしています。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

令和7年4月1日時点

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 脳神経外科主任部長、脳血管内治療科主任部長 田中 美千裕
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	- ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 - 身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 - 充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後7年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(脳神経外科)						
			基幹	基幹	基幹	連携			
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B			B*		A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東陽病院	亀田総合病院 総合病院国保旭中央病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

高齢化に伴い脳血管障害患者は増加します。近年脳血管内治療のめざましい進歩により救われる患者さんも増加していますが、開頭手術でしか助からない患者さんも依然多数存在するのです。関東で、また広く日本を見渡しても、シルビウス裂と interhemispheric fissure をきれいに切離できる脳外科医は少なく、当科はそれら切離など、安全で確実な手技を体得できる数少ない施設であると自負しています。
意欲的な医師の方からの応募を期待しています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
日本医科大学、中村記念病院、横浜市立大学、関西医科大学

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。